

としょぶらり

米子高専図書館情報センター報

ISSN 1344-5634

第 9 3 号

平成24年8月3日 発行
米子工業高等専門学校
図書館情報センター

目次

世界紀行(ドイツ編) No.3	1
新任教員のお勧めの本	2
学生図書委員のページ	3
新着図書の紹介	4
(今井書店“本の学校”ブックハンティング)	
学生図書委員一覧	4
23年度学生利用図書ベスト5	4
23年度図書館統計	5
利用状況	
貸出冊数・貸出率	
学生利用状況	
読書・エッセイコンクール	
応募要項	6



ブックハンティングによる新着図書コーナー

世界紀行(ドイツ編) No.3

一般科目(数学) 梶川 雄二



ライン川下り

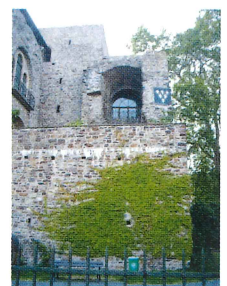
『うるわしの五月に』と歌いだす、シューマンの歌曲集『詩人の恋』が頭にこびりついて離れません。同じくシューマンの交響曲第三番『ライン』のメロディーが頭の中を駆け巡っています。

ライン河に沿って存在するいくつかの小さな町の中では、リュエデスハイムという街が最も有名です。ここには日本人の経営しているワインケラーがあり、私もリュエデスハイムを訪れる度毎に立寄ってワインを注文するのが常です。又、古城を改築したワイン博物館のおばさんがとても気さくで明るく、私も冗談を言いながら立ち去りました。高名な音楽家ブラームスは北ドイツの出身の人なので、この明るいライン河沿出身の娘



リュエデスハイムのつぐみ横丁

に恋心を抱いたのは無理のないことです。さて、ライン川下りの船に乗ってみますと兩岸や中洲の島の中にいくつもの古城が現れては消えていきます。いつの間にか船はライン川一の難所にさしかかります。そうです『ローレライ』です。『なぢかは知らね〜ど』と歌いだすドイツ民謡が非常に有名です。



ワイン博物館

私の泊まったペンションは『ホテル・ゲルマニア』という小さなホテルペンジォ〜ン。ここのおばさんが昨年亡くなられたそうで、私はその知らせを聞いて悲しくなっていました。前回玄関まで送ってくださって大きな声で『シェーナークーク』(素晴らしい1日をお過ごしくださいという意味)と言ってくれた親切なおの方が…。私は決して豪華ではないけれど、心のこもった宿の朝食を食べながらおばさんの事を思い出していました。



一冊で何粒もおいしい本・ 「英文標準問題精講」について

電子制御工学科 角田 直輝

本書はタイトルの通り、英語参考書です。大学受験用に購入して以来、私の世界観を広げ続けてくれている、表紙のヨレと親指の脂で汚れた愛着のある本です。皆さんにも是非と思い、本書を紹介いたします。

本書は英語の例文があり、文法の解説や英単語・熟語の和訳があるという、何の変哲もない英語の参考書です。ではなぜ、英語参考書が?と思うでしょう。秘密はその例文にあります。本書の例文は18世紀から20世紀にかけて活躍した世界の著名な小説家、科学者や哲学者が書いた本からの引用であり、ノーベル賞受賞者の文章も引用されています。例文を見ると、文法はやや旧く単語も日常的なものからは遠いものが多くて、低学年の皆さんには難解かも知れません。しかし、関係詞節や副詞節などの文章構造は丁寧に解説されているので、2行以上の英文に苦手意識がある学生さんは、本書を繰り返し学習すれば長文読解に自信がつくと思います。

学習しながら苦勞して読んだ名著の一節の数々は、皆さんをなるほどと頷かせたり、そんな考え方があったのかと驚かせたりと、様々な感動を誘うと思います。特に気に入った例文に出会ったら、本書の見返しに引用文献の著者一覧が掲載されていますので、著者を調べてみるのも面白いでしょう。引用文献の通読を試みるのも面白いと思います。私も、大学生時分にニューヨーク旅行をする機会を得た時に、古本屋“Strand book store”で英国人小説家 Somerset Maughamの「The summing up」(もちろん例文として収録)を購入して数年掛かりで通読したことがあります。こうして、本書に出会えたことで自分の世界観を広げることができたと思います。

皆さんも、「英文標準問題精講」を足掛かりにして先達の思索から考えを巡らし、また英文に親しんで、感覚をさらに広げてみてはいかがでしょうか。以前は感じられなかったことが感じられるようになるかも知れませんよ。



化学物質はなぜ嫌われるのか

物質工学科 藤井 貴敏

私は専門書と一般書の中間に位置づけられる本を読むことが多いのですが、本を選ぶときに必ず冒頭の「はじめに」の部分を読みます。さらに、そこで明るい話題が述べられていると、その本を読みたいという気持ちになります。これから紹介する本も、こうして選んだ本の一冊です。

みなさんは、「化学物質」という言葉から何を想像するのでしょうか。おそらく多くの人が、体に悪いもの、触れると危ないもの、というイメージを抱くのではないのでしょうか?そこで、今回はみなさんに「化学物質はなぜ嫌われるのか、佐藤健太郎著、技術評論社」を紹介することにします。私がこの本を読もうと思ったきっかけも、化学物質の悪いイメージを少なからず抱いていたからですが、先に述べたように冒頭の著者の言葉で化学物質に対する前向きな見解を述べていたことから、読みたいという意欲が湧いてきました。「化学物質の危険性」や「身近に潜む恐るべき化学物質の脅威」を訴える多くの本が出版されている中で、私はこの本を読み、化学物質に関するイメージが大きく変わりました。

この本のすばらしい点は、著者がリスクと疾病の因果関係を明言していないところにあると思います。環境問題やリスクに関する影響の原因についての定説はありません。10年前には危険だとされていた化学物質は、現在名前も聞かなくなることもよくあります。ニュースや雑誌など多くのメディアで環境やリスクをテーマとした話題が取り上げられることがよくありますが、偏った意見も存在することに注意しなければなりません。この様な背景のなかで、著者は学会等で多くの専門家が支持している内容を執筆しています。

この本は、医薬品や食品、環境問題も取り扱っていますので、専門を問わずぜひみなさんに読んでもらいたいと思います。



「おもしろそう!」と 思うことが一番

一般科目(外国語科) 能登路 純子

常に一冊は本を持ち歩いているくらいなので、本はよく読む方ではないかと思いますが。何事も、おもしろくなければいけないという主義で、気分やその時の興味に合わせて選ぶため、ジャンルも多岐に渡ります。ストーリーが面白いことが一番の条件ですが、読書のよいところは、筋の運びに引き込まれて夢中になっているうちに、様々な情報を得られるところです。山崎豊子さんの作品は、戦前戦後の知らない世界を知る手掛かりになりましたし、政界の裏側、既得権益の実態などを窺い知ることができました。かつて女性としての生き方やたしなみを学んだのは、平岩弓枝さんの現代ものシリーズ。ワインや着物の知識も同時に得ることができました。気取った雰囲気では、今は亡き森瑤子さん。軽く共感を得たいときは同じ時代を生き抜いている林真理子さん。浅田次郎さんの文体も大好きです。虐待や家族の在り方を考えさせられる天童荒太さんの作品。青木和雄さんと吉富多美さんの「ハッピーバースデー」も母親が兄妹で接し方が違うために悲しい思いをする女の子の話

で、学生の話を書く際にとっても参考になった本です。雫井脩介さんの「犯人に告ぐ」も、マスコミを使った犯人逮捕劇にワクワク。横山秀夫さんの警察ものも警察の内部の様子がよくわかりました。東野圭吾さんの作品もほとんど読んでいます。漫画も読みます。横山光輝さんの「三国志」全60巻は夢中で読みました。諸葛孔明も憧れますが、関羽が好きで、死んだときは、本当に涙が出てきたくらい。日頃は「う〜ん」と思う英語の専門書だって、頭がすっきりしていて意欲的な日は却って新鮮で、新しい発見をすることもあります。とにかく、何でも自分から興味をもつことです。でも、どうしてもというなら、8年前から始まった本屋大賞という、「全国書店員が選んだ いちばん売りたい本」を参考に、自分が「おもしろそう!」と思う本を選ぶといいと思います。2012年の大賞は、個性的な面々で辞書を編纂していく過程を描いた、『舟を編む』（三浦しをん、光文社）でした。



私の好きな作家の本

一般科目(理科) 小林 玉青

幼い頃、私は「本の虫」であった。だが、私にとって本は現実逃避の場であり、人に薦められるような本も知らない。そんな私にも、一番好きだと言える作家がいる。中国歴史小説家・宮城谷昌光氏である。ただ、歴史的な知識は私の中にあまり残っておらず、楽しんでいただけに過ぎない。一見

説教臭い言葉も、氏の小説では歴史の中で生きてきた言葉となる。殊に、氏が多用する「天」の概念は、「自然の真理」と通じるものがあり、物理を志すようになってからも励まされた。

物理をやるようになって以来、私は意識的に本を読まなくなったのだが、比較的最近読んだ氏の作品は「管仲」である。この人物は、決して明るいタイプではなく、大変な苦勞人である。生家は破滅、上手くいかない仕官、生きるための金に困る日々。とどめに彼は、唯一の理解者である婚約者を失い、この世の希望はすべて潰えた。後に史上最高の宰相となる彼は、長く誰にも認知されない矮小な存在として絶望の中うごめいていた。管仲の思考の出発点は、己ではどうにもならぬ絶望である。絶望の果てに、彼は人と世界の真実に近づく。人には超えられないものがあるという理念は、死のうとしたことがある、という絶望から吐き出される。これが、彼の史上最高の宰相としての業績を生み出す。そこで唯一彼と同じ志を同じくする友が、鮑叔であった。彼は濁りのない、温かい心根の男だ。彼だけが管仲の価値の全貌を知ることが出来たのである。そして、彼もまた彼にしか出来ないことを達成する。

宮城谷氏は現在、「三国志」(正史)を手掛けている。主人公・曹操が何故覇者になれたのか、が描かれる。氏は史実と天地の中で、その人が何故その人であるのかを理解しようとする。何よりもそのことが優先される。そのような氏の書き方がとても好きである。どうやら私が「理解すること」を好むのは、歴史であれ、物理であれ、変わらない、ということらしい。

学生図書委員のページ

挨拶

図書委員会委員長就任挨拶

図書館委員長 M4 切明 弘大

この度、図書委員長に就任いたしました、四年機械工学科の切明です。図書委員会では毎年、文化セミナー・古本市・映画上映会などさまざまな行事を行っています。今年は、図書委員会で行っている行事の一つ一つをもっと沢山のの人に楽しんでいただけるよう尽力いたします。いままでに図書委員でお世話になった先輩方から教わった経験や、昨年の図書副委員長の経験を生かし、昨年より少しでも図書館を学生の皆さんに利用していただき、図書委員会で行っている行事を楽しんでいただけるよう頑張りますので今年一年間どうぞよろしくおねがいします。

図書委員副委員長としての一年間の抱負

図書館副委員長 A4 飯尾 精一郎

この度図書委員会の副委員長を務めさせていただくことになりました、四年建築学科の飯尾 精一郎です。今年度、僕は副委員長として、委員長と協力し合い、ブックハンティングや図書ぶらりなどの、図書委員会の活動を通し今、この学校に足りない皆さんが必要といっている本を増やしていきより多くの方々に、図書館を利用させていただいて、もっと多くの時間図書に触れられるように、副委員長として精一杯委員会活動に努めていこうと思います。

学生図書委員のページ

ブックハンティングの購入図書一覧

商品名	著者等	出版社等
恥知らずのパープルヘイズ ジョジョの奇妙な冒険	上遠野 浩平	集英社
ゼロからはじめるシーケンスプログラム	熊谷 英樹	日刊工業新聞社
白の皇国物語	白沢 戌亥	アルファポリス
白の皇国物語 2	白沢 戌亥	アルファポリス
白の皇国物語 3	白沢 戌亥	アルファポリス
ランページ	高羽 忍	アルファポリス
〈小説〉フェルマーの最終定理	日沖 桜皮	PHP研究所
そよかぜキャットナツプ	靖子 靖史	講談社
悪ノ娘 青のプレファッチオ	悪ノP(mothy)	PHP研究所

学生図書委員一覧

委員長 4M 切明 弘大 副委員長 4A 飯尾 精一郎

学年	M	E	D	C	A
1	妹尾 真希(セ)	斎藤 麗人(本)	竹崎 大輔(書)	神山 侑生(書)	松本 遼(行)
2	柳田 賢佑(行)	大谷 拓巳(行)	別所 希輝(書)	亀井 信之介(セ)	本谷 菜月(行)
3	村岡 健太(本)	青山 正樹(本)	竺原 慎(書)	足立 真由子(セ)	田中 優哉(セ)
4	切明 弘大(セ)	造山 佳祐(書)	西村 拓也(書)	渡部 浩平(本)	飯尾 精一郎(行)
5	三嶋 啓太(セ)	植田 大貴(セ)	渡邊 直紀(本)	野々村 拓也(行)	廣瀬 未佳(本)

担当班
セ=文化セミナー
行=行事
本=本を読む会
書=書架整理

平成23年度学生利用冊数ベスト5

順位	貸出回数	商品名	著者等
1位	19	MS,IR,NMRの併用	Silverstein, Webster, Kiemle
2位	16	よくある質問NMRスペクトルの読み方	福士江里
3位	15	図解よくわかるデジタルIC回路の基礎	松田勲, 伊原充博
3位	15	基礎教育分析化学実験	内海喩
3位	15	謎解きはディナーのあとで	東川篤哉
4位	13	入門クロマトグラフィー	Gritter, Bobbitt, Schwarting
4位	13	新TOEICテスト730点攻略本	パクドゥグ
4位	13	オシロスコープ入門	田中新治
4位	13	内定者はこう話した!面接・自己PR・志望動機	坂本直文
4位	13	オペアンプの基礎マスター	堀桂太郎
4位	13	猫物語 黒	西尾維新
4位	13	放課後はミステリーとともに	東川篤哉
4位	13	県庁おもてなし課	有川浩
5位	12	高分子材料の化学	井上祥平, 宮田清蔵
5位	12	明解C言語	柴田望洋
5位	12	電気回路の基礎と演習	高田和之 [ほか]
5位	12	知っておきたい有機反応100	日本薬学会編
5位	12	オシロスコープ入門講座	小澤智, 佐藤健治, 長濱龍
5位	12	化物語	西尾維新
5位	12	双刀・鎧	西尾維新
5位	12	新分析化学実験	日本分析化学会北海道支部編
5位	12	偽物語・上	西尾維新
5位	12	偽物語・下	西尾維新
5位	12	生物有機化学	長澤寛道
5位	12	もし高校野球の女子マネージャーがドラッカーの『マネジメント』を読んだら	岩崎夏海
5位	12	猫物語 白	西尾維新

図書館統計

1.平成23年度利用状況

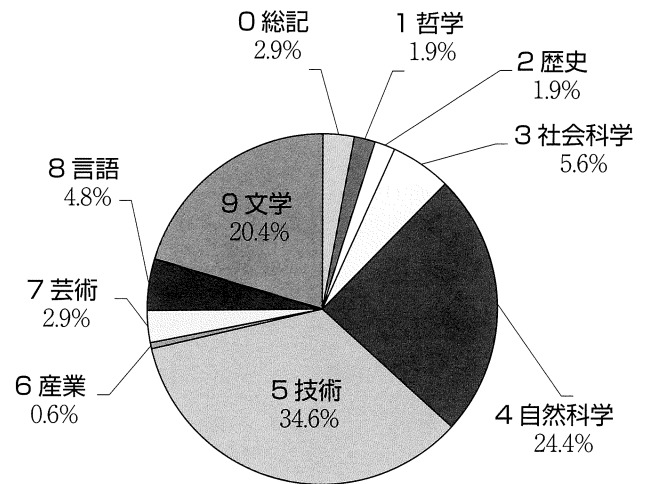
開館日数237日

区分	学生	教職員	校外者	合計
学生・教職員数	1,075人	117人	22人	1,214人
入館者数	45,868人		220人	46,088人
図書貸出者数	5,123人	553人	105人	5,781人
図書貸出冊数	9,109冊	1,291冊	264冊	10,664冊

2.NDC分類別貸出冊数・貸出率

分類	貸出冊数
0 総記	281
1 哲学	191
2 歴史	185
3 社会科学	547
4 自然科学	2,385
5 技術	3,386
6 産業	55
7 芸術	288
8 言語	465
9 文学	1,995
合計	9,778

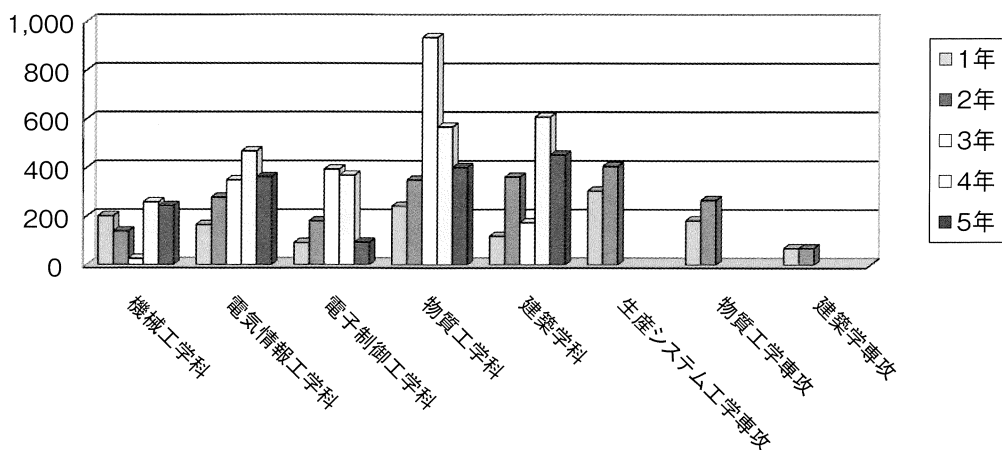
順位	分類	貸出率(%)
1位	5 技術	34.6%
2位	4 自然科学	24.4%
3位	9 文学	20.4%
4位	3 社会科学	5.6%
5位	8 言語	4.8%
6位	7 芸術	2.9%
7位	0 総記	2.9%
8位	1 哲学	1.9%
9位	2 歴史	1.9%
10位	6 産業	0.6%
合計		100.0%



3.平成23年度 学年・学科別貸出冊数

本科・専攻科

学科等 学年	本科					専攻科			合計
	機械工学科	電気情報工学科	電子制御工学科	物質工学科	建築学科	生産システム工学専攻	物質工学専攻	建築学専攻	
1年	201	165	91	241	118	304	182	69	1,371
2年	138	278	180	349	361	405	266	69	2,046
3年	26	349	393	934	173				1,875
4年	258	467	368	566	607				2,266
5年	243	362	93	401	452				1,551
合計	866	1,621	1,125	2,491	1,711	709	448	138	9,109



平成24年度（39回）

校内読書感想文・エッセイ コンクール応募要項

校内読書感想文コンクール

言葉を知り、知識と知恵を自分のものとするために本を読むことは大切です。
夏休みにぜひ1冊の本を手にとってください。

校内エッセイコンクール

普段の生活の中から感じたことをエッセイとしてまとめてみませんか。

校内読書感想文コンクール・校内エッセイコンクール いずれもテーマは自由

字 数：いずれも縦書き原稿用紙（400字詰）5枚以内。自筆とします。

実名応募のみでペンネームの使用は認めません。入選作は『としょぶらり』へ実名掲載しますので、
応募時に同意書をご提出いただきます。同意書にサインをいただけない場合は応募できません。

締 切：10月2日（火）

提 出 先：図書館カウンター

審 査：第1次～10月12日（金）図書館情報センター運営委員による審査

第2次～10月26日（金）図書館情報センター運営委員会において最優秀・優秀作品を決定

審査委員：図書館情報センター長、副センター長、センター長補、図書館情報センター運営委員

表 彰：最優秀賞1編、優秀賞2編、佳作数編

各賞に対し賞状、副賞として最優秀賞5,000円、優秀賞3,000円、佳作1,500円分の図書券を授与

表 彰 式：11月中

作品掲載：入賞作品は『としょぶらり』（94号）に実名で掲載されます。

米子高専 文化セミナーのお知らせ

～とっとり県民カレッジ連携講座・(財)米子市教育文化事業団連携講座～

平成24年10月27日（土）10:00～12:00

「生物学今昔」

（物質工学科 村田 和加恵）

平成24年11月24日（土）10:00～12:00

「私たちを取り巻く水環境」

（物質工学科 伊達 勇介）

場 所／中海テレビ放送センタービル 1階ギャラリー（米子市角盤町 旧NHK米子支局）

対 象／一般

定 員／40人

参 加 料／無料

問い合わせ先／米子高専図書館情報センター（電話0859-24-5028）

主催：米子工業高等専門学校図書館情報センター 共催：財団法人米子市教育文化事業団